



特別会員・甘利明衆議院議員  
寄稿文



新春を迎え、謹んでお慶び申し上げます。力石務支部長はじめ神奈川県隊友会県北支部の皆様には、日頃から格別なるご高配を賜わり心より感謝申し上げます。

さて、昨年は、新型コロナウイルスの感染拡大により世界的規模で混乱が続いた1年でありました。日本においても、医療崩壊を避けるため、飲食・観光・イベント等の社会生活が制限され、皆様には大変な負担を強いる状況となっていました。そのような中、日本では自衛隊によるコロナワクチン大規模接種センターの設置・運営（私自身も大手町センターで接種！）に代表される各種取り組みにより、ワクチン接種率は世界トップレベルを達成することができました。感染者数・重傷者数は世界と比べて大きく減少しており、まだ予断を許さぬ状況ではありますが、皆様のご理解・ご協力に感謝申し上げます。また、東京オリンピック・

ク・パラリンピックが無事開催できましたことは、日本だけでなく、世界にとっても一縷の望みになったことと思います。

一方、コロナ禍を経て、世界は貧富の格差拡大や西側諸国と権威主義国家陣営とのデカップリング（分断）が進みつつあります。経済活動においても、戦略的物資のサプライチェーンを過度に他国へ依存してしまうこととのリスク。いわゆる「経済安全保障」が顕在化しており、岸田内閣では、「経済安全保障担当大臣」のポストを新設し、対策が進められております。

本年私は、以下の5項目を重要と考え、特に取り組んで行く所存です。①コロナワクチン接種体制を確保・進展（抗体カクテル療法等で重症化・入院不安を解消する病床と医療従事者確保）、②ウイズコロナ政策としてコロナを抑えつつ経済を回して行く仕組み（ワクチンパスポート・キャンペーン再開）、③新しい資本主義による成長と分配の好循環を実現（単なるバラまき分配政策でなく、成長をけん引する投資型分配、つまり労働分配率引き上げ、賃金引き上げを誘導する簡素な法人税減税・デジタルトランスフォーメーションに対応する人材育成投資支援策・企業自身の新たなイノベーションの研究開発政策拡大）、④大学改革（特に研究支援のための10兆円運用基金を組成）、⑤東京シリコンバレー設置構想の5項目です。

これら政策を進められる前提となりますのは、我が国が安全・安心して世界の中で発展成長する国でいられることであり、益々、

日米同盟の存在と陸海空自衛隊と海上保安庁を中心に引き続き強固な国防インフラを構築することが重要となっております。今後ともより一層のご理解とご支援を賜わりますようお願い申し上げます。結びに、神奈川県隊友会県北支部の益々のご発展と本年が皆様方とご家族・知人にとつて実り多い1年となりますようお祈り申し上げます、新春のご挨拶とさせていただきます。

特別会員

衆議院議員 甘利 明



3 / 四半期支部理事会を開催

令和3年12月25日（土）、支部理事会がセレモア（株）相模原本社2階で実施されました。本会合では3 / 四半期の実績及び4 / 四半期の予定について情報共有した他、支部長表彰及び感謝状の予定について次のとおり紹介がありました。

【表彰】

武田理事…4年以上理事の功績

新井理事…防災理事、隊友紙6年以上

配布の功績

清水会員…隊友紙6年以上配布の功績

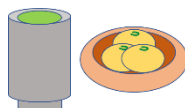
【感謝状】

(株) セレモア様 (法人特別会員)

令和3年度賀詞交歓会中止

二年ぶりに開催予定でした令和3年度賀詞交歓会でしたが、オミクロン株のまん延にともなう県のまん防措置により残念ながら中止となりました。来年は無事開催できることを期待しましょう。

「ぐいっぐい」一服・茶の間の模様



かつては茶の間の娯楽の主役的存在であったテレビですが、近頃、若い人を中心にテレビ離れが進んでいるようです。これはテレビの視聴以外にも情報媒体が増えた他、テレビの放送内容の質の低下が原因とされています。最近では「多様化」の風潮に付度したような「紅白歌合戦」が最低の視聴率を記録したり、衆院選に先立って文芸春秋に掲載された、いわゆる「矢野論文」【注】を情報番組やワイドショーのMCが絶賛してみたりなど、偏向、捏造情報がまかりとおっていることに嫌気がさした人々が増えたためともいえます。特にいたずらに不安をあおるコロナ報道にいい加減腹立たしさを覚えている方も皆様の中にはいらつしやるのではないのでしょうか。

そうは言ってもテレビがないと何か寂しい、あるいは情報が入ってこないのも社会生活不安も感じることでしょう。そこで既存のテレビ番組に替えて、あるいは付加する形でYouTubeの視聴はいかがでしょうか。パソコンやスマホがあればどこでも見ることができるので、テレビから視聴対象をシフトしている人も増えているようです。また、かつては素人による趣味の動画投稿が主な内容でしたが、最近では利権の入る余地のないしつかりとした情報、報道チャンネルも数多くあります。特に時事問題や経済を扱っているチャンネルで視聴者が多いものを紹介しますと次のものがあります。

◆東京ほんまモン教室

元内閣参与の藤井聡京都大学教授が時事問題について語る番組です。本来TOKYO MX TVの番組ですが、見逃し用としてUPされています。既存のマスコミとは違った切り口が特徴です。

◆「新」経世済民新聞

経営コンサルタントで経済評論家の三橋貴明氏の公式チャンネルです。とかく難解な「経済」について解りやすく解説。関連して政治経済、安全保障にも言及し、視聴者から高い評価を得ています。

この他、有名アーティストの公式チャンネルや趣味や芸術など幅広いチャンネルがYouTubeには用意されています。お茶の

間の新しい娯楽に追加されてはいかがでしょうか。 【理事・伊藤護】

【注】矢野論文問題

昨年10月、衆院選に先立ち、矢野康治・財務次官が「財政出動を訴えるバラマキ政策は財政破綻を引き起こす」旨を訴えた論文。一部既存のマスコミが絶賛する一方で『自国通貨立ての国債はデフォルトされないという財務省も認めている事実を反している』『国債を買い取る日銀の機能に全く触れられていない』『公務員の肩書で政治に影響する論文を出すことは国家公務員法に抵触するのでは』など物議を呼んだ。

次号までの主な予定

県	防災凶演	3月 5日 (土)	10時00分	地本
	※神奈川県自衛隊音楽祭り2022は中止となりました。			
支部	4/四理事会	3月 5日 (土)	10時00分	セレモア
	隊友紙仕分け	3月26日 (土)	10時00分	セレモア
		4月23日 (土)	09時30分	セレモア

隊友紙配布状況

区分	総数	手配り数	郵送数	手配り率
正会員	231	214	17	93%
特別会員	11	9	2	82%
計	242	223	19	92%